

コミュニティ・スクールだより

令和五年度 第1号 家庭数

令和5年7月4日
越知小学校
コミュニティ・スクール コーディネーター
門谷美智子

コミュニティ・スクールとは・・・

コミュニティ・スクールとは、学校・家庭・地域が協力して子ども達の健全な成長を目指す仕組みのことです。単なる学校のお手伝いではなく、地域住民が学校運営や教育活動に積極的に関わることができる点が大きな特徴になっています。

コミュニティ・スクールには、学校関係者・保護者・地域住民の代表などで構成されている「学校運営協議会」が設置されています。協議会では、「地域の子どもにこんな風に育てほしい」といったような思いや、地域の課題などを共有しています。そして、その思いを実現したり、課題を解決していくために一緒に取り組んでいます。

越知小学校の学校運営協議会の委員の皆さんをご紹介します。任期は今年度より二年間です。

【会長】	北川實美さん	【副会長】	大川進一さん
【委員】	小松大幸さん	廣瀬真也さん	仲村貴介さん

第1回 学校運営協議会



令和五年度、第1回目の学校運営協議会が6月27日に開催されました。学校長より、学校の様子や今年度の取り組みなどについての説明がありました。

委員さんからは、「新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症になったが、引き続き感染対策を続けていく必要がある。」「キャリア教育（社会的・職業的自立に必要な基盤となる能力や態度の育成を通して、自分らしい生き方の実現を促す教育のこと）のために、学校で地域住民をはじめ、様々な方に話をしてもらおうとよいのではないか。」「小学校と中学校の連携について教えてほしい。」といったようなご意見やご質問が出されました。

学校からは、「中学校で実施している職業体験学習をうまく活用して、キャリア教育を行っていきたい。」「これまでの小中連携部会のあり方を見直し、連携がもっとうまくできる仕組みづくりができつつある。6月には小学生と中学生が合同授業で体育を行った。これからも小・中学校の連携した取り組みを進めていきたい。」と説明がありました。